

みんなで美化運動！ (昭和55年11月から実施)

まちをきれいにし、モラルを向上しようと草加市クリーンふるさと推進協議会が主催し、町会、自治会や協力団体により、毎年春と秋に美化運動を実施しています。

これからもみなさんのご協力をお願いします。



第60回 春の美化運動 (平成22年5月30日実施)



第61回 秋の美化運動 (平成22年10月31日実施)

生ごみ処理容器等の補助制度

市では、家庭から排出される生ごみの軽量化・資源化を図るため、生ごみ処理容器等の購入設置者に補助金を交付しています。

1. 生ごみ処理容器(コンポスト)

微生物を利用して生ごみを発酵分解し、土壌還元(堆肥化)する機能を有する物で、購入金額の2分の1(限度額1基につき5,000円・1世帯2基まで)



2. 生ごみ処理機

電気式で微生物による分解消滅方式又は温風乾燥方式により、堆肥化及び減量化する機能を有する物で、購入金額の2分の1(限度額30,000円・1世帯1基まで)



希望される方は購入前に必ず市役所廃棄物資源課へお問い合わせください。補助対象物は、市内の販売店で購入する物に限ります。☎931-3972

古着や古紙・段ボール等は地域の集団資源回収もご利用ください。

古紙類等回収奨励金交付制度

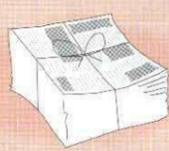
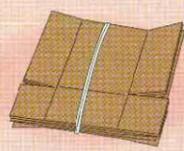
市では、古紙類等回収登録団体に対して、回収量に応じて奨励金を交付することで地域活動によるごみ減量化をすすめています。

古紙・段ボール・古着等は、地域の町会・子ども会・PTAなどが主催する集団資源回収にも出すことができ

ます。品目、排出場所、日時等は各主催団体にお問い合わせください。

なお、当該制度における新規参加団体の登録も随時受け付けておりますので、登録方法等詳細については、市役所廃棄物資源課へお問い合わせください。

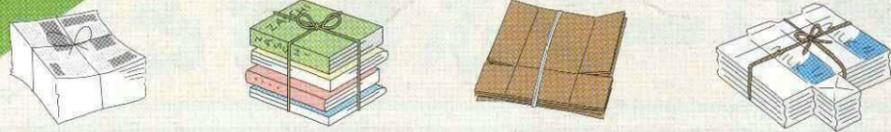
☎931-3972



ざつがみ 雑紙って ご存知ですか?



雑紙とは、



新聞紙、雑誌、段ボール、
飲料用紙パック

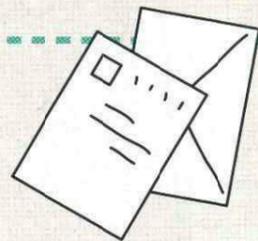
以外の紙類



のことです

ざつ がみ
雑紙も
リサイクル可能です

雑紙も
資源です!



みなさんの家庭から排出される可燃ごみの中には、お菓子の箱や紙袋、
包装紙などリサイクル可能な紙類が約25%ほどあると言われておりま
す。この紙類がいわゆる**雑紙**(ざつがみ)です。月2回の資源物(新聞、雑
誌、ダンボール、飲料用のびん・かん・ペットボトル)の回収日に、この
雑紙を紙袋などにまとめて所定の集積所に出してください。雑紙も
大切な資源です。ご協力をお願いします。

雑紙は

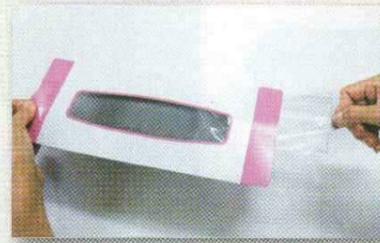
●月2回の資源物収集日に出してください

このマーク
が目印!

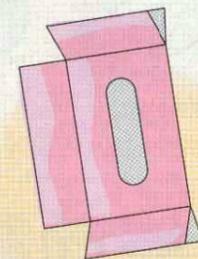


雑紙の出し方

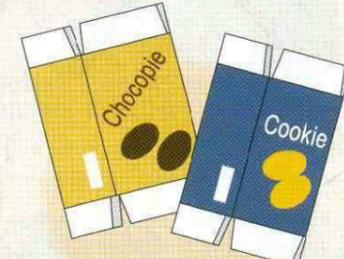
●まず、シールやテープ、金属・プラスチック部分を取り除いてください。



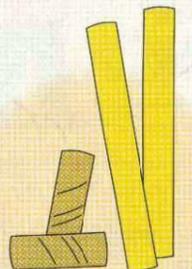
包装紙



ティッシュペーパーの箱

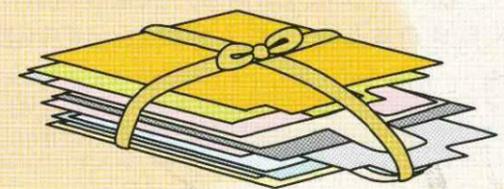
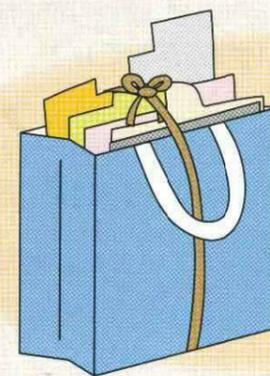


お菓子の箱



トイレットペーパー・ラップの芯
など...

●紙袋にまとめたり、大きな紙でくるんで、こぼれ落ちないようにひもで
しばってください。



加工されている紙は、**可燃ごみ**へ出してください

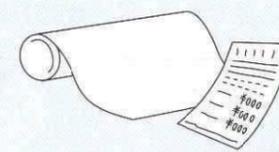
例えば



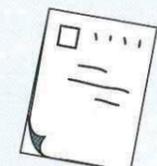
防水紙コップ
(防水紙製容器)



ビニール加工紙



FAX用紙・レシート
(感熱紙)



圧着はがき



写真

など...